

環境経営の強化

環境法令遵守や製品の開発から廃棄までの環境配慮にとどまらず、環境関連事業へも積極的に関わるなど、環境が企業の業績を左右する重要な経営課題ととらえて環境経営を推進しています。

環境マネジメントシステムの確立

FDKグループでは、環境経営の基盤として環境マネジメントシステムの導入を進めています。これまで、日本国内はもとより海外の生産拠点においてもマネジメントシステムを導入・確立し、環境保全と汚染の予防に取り組んできました。これからは生産拠点だけでなく、非生産拠点を含めたグループの全領域に広がっていきます。

第三期環境行動計画の目標

環境マネジメントシステムに基づく環境経営の枠組みを、2005年度末までにグループ全社で確立する。

・本社、営業を含めた国内の全領域に環境マネジメントシステムの導入を図る。

生産拠点における取り組み

生産拠点においては、環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の導入を目指して活動してきました。2004年度には、中国の蘇州FDKが認証を取得したことにより、当初計画した全ての生産拠点においての認証取得を完了しました。*これからは、ISO14001の2004年版改訂の趣旨に沿って、継続的改善によるパフォーマンス（環境改善・貢献の実績）の一層の向上を目指していきます。

* 2005年4月に開設した富積電子股份有限公司(台湾)の台中工場については、今後認証取得の予定です。

非生産拠点における取り組み

2004年度は、国内全ての非生産拠点に環境マネジメントシステムを導入するための準備を進めました。具体的には、ISO14001以外のエコアクション21、エコステージなどの中小規模事業所向けの環境マネジメントシステムの調査・研究および審査員資格取得などの事前調査を行いました。これらの結果、エコステージ方式が最適であるとの結論としました。今後、エコステージ方式で導入準備を進め、2005年度よりマネジメントシステムの運用を開始していきます。

品質マネジメントシステムとの統合認証

FDKインドネシアではISO14001と品質マネジメントシステムの国際規格ISO9001の世界的な規格統合の動きに先駆けて統合認証を取得しています。特に製品への含有化学物質の管理においては、品質マネジメントシステムと融合した管理が望ましいことから、今後は他の拠点におきましても統合認証の取得を推進していきます。

環境教育訓練

FDKグループの生産拠点では、ISO14001に基づいて、環境マネジメントシステムの継続的改善のために、全従業員を対象に一般教育と専門教育を実施しています。また、拠点ごとに廃棄物分別における注意事項や緊急時対応訓練などの教育も実施しています。

<グループ生産拠点のISO認証取得状況>

湖西事業所	
取得	1998年10月
更新	2004年10月
認証範囲	FDK(株) 湖西工場、山陽工場 FDKエナジー(株)、(株)FDKエンジニアリング、(株)FDKメカトロニクス、 FDKライフテック(株)、(株)富士電化環境センター、FDKエコテック(株) ●各種電子部品、乾電池、機械設備の開発・設計、製造及び環境ビジネス
いわき工場	
取得	1998年1月
更新	2004年7月
認証範囲	FDK(株)いわき工場、FDKライフテック(株)いわき支社 ●通信情報関連電子部品の開発、設計、製造

拠点名	所在地	認証取得日
廈門FDK	中国	1999年 1月
富積電子	台湾	2000年 2月
上海FDK	中国	2000年 12月
FTT	タイ	2002年 5月
FDKランカ	スリランカ	2003年 2月
FDKインドネシア	インドネシア	2003年 6月
FDKタイランド	タイ	2003年 6月
蘇州FDK	中国	2004年 12月

